老人福祉センターのご案内

十二月二十一日から一月二十日までの利用日程はつぎのとおりです。

老人福祉センターは、市内に住む六十歳以上のお年寄りが健康の増進、はりのある生活を送るためのレクリエーションの場として、また老人の趣味のグループ活動(民謡、吟詠、囲碁)等、老人しあわせの里づくりの場として活用されています。

使用時間は、午前十時から午後四時までです。

なお、自由利用を希望される方は、使用期日七日前までに必ず申し込み手続きをしてください。

日程表

月日	曜日	地区
12．21	日	自由利用
12．23	火	川茂
12．24	水	趣味のグループ活動
12．25	木	井倉・九鬼
1．8	木	早馬町
1．9	金	曽雌・神門
1．10	土	趣味のグループ活動
1．11	日	趣味のグループ活動
1．13	火	小野
1．14	水	田町・寿町
1．16	金	田原
1．18	日	趣味のグループ活動
1．20	火	上町

晩秋の日を市民歩け歩け大会

去る11月23日の勤労感謝の日に第10回市民歩け歩け大会が開催されました。

結団式、準備体操を済ませた参加者は8班に分かれ谷一小校庭を一斉にスタートしました。

楽山一権現原一都留文科大学付属小学校（昼食）一都留カントリークラブ一法能一市民グランド一谷一小の全コース約13キロメートルを歩きました。大半は小学生でありましたが、4歳の幼児から85歳のお年寄りまで参加者230人のうち228人が完歩し、楽しい一日を終りました。

"愛の手で伸ばせ わが子もよその子も"

青少年育成懇談会開催さる

都留市青少年対策本部、青少年のための都留市民会議共催の、青少年育成懇談会は、県青少年育成巡回活動隊を迎え、十一月十八日(火)一時三十分から市役所大会議室で開催されました。

この懇談会は、全国青少年健全育成強調月間中の行事として、毎年七市で開かれています。

都留市での懇談会は、市内青少年育成関係団体及び市内中高校カウンセラー等約五十人が出席、総理大臣のメッセージ朗読の後、最近の地域での青少年非行の実態や家庭での指導のあり方、そして社会環境の浄化などについて熱心に意見を交しました。

特に、家庭での子供に対する指導について、学校側より非行少年の親にありがちなタイプとして、

一、子供に何一つ不自由させたことのないのにという過保護

二、物と口で子供をしばりつける多干渉

三、共稼ぎ等の忙しさを理由に子供に対する無関心

の三つが指摘されました。更に家庭での指導については、親子の対話、社会環境にあっては、雑誌自動販売機の撤去運動の推進、育成会活動については、指導者の発掘育成、子供達の自主活動を指導助言する必要性が話し合われました。

閉会後、都留市駅前において、青少年健全育成運動の撤底を期して、チラシ配布と放送による広報が行なわれました。

十一月の購入図書

◇一般図書◇

老人心理学　穂永　豊
日本の子どもたち　NHK放送世論調査所編
働くものの栄養学　高木和男
時刻表世界の旅　窪田太郎
染色紀行　辻合喜代太郎共著
絵を描くこころ　匠　秀夫
女ざかりの美学　桐島洋子
詩歌折々の歌　大岡　信
今日は！磯村です　磯村尚徳
将軍全三巻　クラベル
事実の時代に　柳田邦男
椎の木の暦　水上　勉
銀の館上下　永井路子

◇児童図書◇

若い世代への詩集　木島　始
クラゲの一生　稗田一俊
コスモスと虫たち　高家博成
カイコの一生　佐々木　崑
英語のおもちゃ箱　クック範子
やったぜめちゃいぬ　ミュール
ヒメネズミ森をつくる　吉原順平
山のトムさん　石井桃子
一どだけばけたこん吉　岡野薫子
おとうさんという男　吉田とし
明夫と良二　庄野潤三
ジャマイカの太陽　バーマー
ほか一〇〇冊